



新年の決意

2018年



子育て支援は喫緊の課題



町議会議員
服部 久子

昨年中は大変お世話になりました。今年もよろしくお願いいたします。

昨年の総選挙では、共産党の議席は減りましたが、野党共同の議席が大きく増え、将来に明るい見通しができました。

安倍首相は、年頭会見で憲法改憲を明言しました。自衛隊を憲法に明記し、アメリカと一緒に世界に自衛隊を派遣することを狙っています。

戦争放棄をうたった9条を変えれば歯止めがなくなります。今、全国で「9条を変えない3000万人署名」が取り組まれています。ぜひご協力をお願いします。

町政では、長年の要望であった「18歳までの子どもの医療費窓口無料化」が決まり、8月から実施されます。また、就学援助受給者の入学準備金が小学校、中学校ともに入学前に支給されることにな

りました。

28年度の出生数が29人となり、若い世帯の子育て応援は、喫緊の課題です。

今年も、病児保育の実施を求めています。共働きの世帯が増え、非正規雇用も増え、子供が病気になったときに休みが取りにくい状況があります。病院内で子どもを預かる病児保育があれば、安心して子育てができます。

松川村と共同であずみ病院での実施を求めて署名活動をし、一般質問でも何度もとりあげましたが、町の回答は消極的でしたのでさらに取り上げていきます。

今後も一人一人の意見を大切にする社会を目指して頑張ります。

改憲阻止に力を尽くす



町議会議員
薄井 孝彦

本年も暮らしやすく、発展する町を目指して頑張ります。ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

安倍政権は今年中に憲法9条に

自衛隊を書き込む改憲を狙っています。

改憲N〇の署名を多くの皆さんからいただき、改憲阻止に力を尽くします。

来年の4月に町議会議員の改選期になります。皆さんの要望をお聴きし、町に知らせ実現できるように取り組んで参ります。今まで、防災・ハーブの町づくり・福祉・短歌の町づくりなど様々な課題で町に提案をしてきました。検討するとの回答でし

中信市民連合が杉尾参院議員と懇談 混迷する国会情勢を語る

中信地区の4市民団体は、「本気でとめる戦争！中信市民連合」を結成し、その第1回行動として杉尾秀哉参議院議員との懇談会を、1月20日豊科ふれあいホールで開きました。

杉尾議員は衆議院選で野党共闘による、安倍政権を追い詰めるチャンス逃してしまったこと、民進と希望の大義ない合流に反対しその策動を阻止したことなど、混迷する国会情勢について話しました。「リベラル勢

たが、町の考えを再度聞き、実現に努めてまいります。

特に、町で多いと言われている高血圧症を減らすため、健康診断での尿塩分検査の実施に取り組んでいきたいと思っています。

また、新設の町なか活性化施設「スペースゼロ」の運営が軌道に乗るよう皆さんと共に取り組んで参りたいと思います。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申しあげます。

公民館「使用許可取り消し」問題

町の「取り消し処分撤回・謝罪・減給」で決着

一昨年（平成28年）12月2日に池田町民有志が「参院選に続き衆院選でも野党共闘を進めよう」と実行委員会を作り民進党、共産党、社民党、みどりの党に呼びかけて「町民と政党のつどい」を計画し、公民館の使用許可を受けました。

ところが実施前日の12月1日、町は庁議（町長、副町長、教育長、全課長が参加する会議）で「政治的に偏った集会だ」として使用許可を取り消されました。



社会教育法には「公民館は特定の政党の利害に関する事業を行ってはならない」と公民館が行う行為を禁じていますが、町はこれを利用者に適用する誤りを犯しました。

そもそも利用者の責任で誰を招いて懇談しようとも（反社会的団体以外）自由です。ましてや野党4党が参加する「つどい」が、どうして特定政党なのか全くわかりません。

町は公民館どころか福祉会館、やすらぎの郷など他の施設の使用も禁止しました。実行委はやむなく一丁目基幹センターをお借りして、予定を大きく上回る80数名の参加で「つどい」は成功しました。

実行委はただちに「不当処分の撤回」「謝罪」を求めて要求し、交渉を重ねました。

ファンクラブ

金枝弁護士を迎えて 新春 憲法学習会実施



ファンクラブは1月13日（土）、福祉会館で金枝眞佐尋弁護士（大町市・あおぞら法律事務所）を講師に「アベ改憲のねらいは

分を行うことを表明しました。

実行委はこれを受け入れ「公民館問題をめぐる今後の対応についての合意書」を調印し、問題解決としました。

新聞やTVで何度も報道

何？」と題して憲法学習会を行いました。

昨年5月にアベ首相は「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書き込む」「2020年に新憲法施工をめざす」と述べ、改憲の動きが急速に強まっています。

・憲法とは何か、・アベ首相はどうして憲法9条を変えようとしているのか、・自衛隊を書き加えるかどうか、・参

加者は1時間半の講演に熱心に耳を傾けました。講演終了後、質問や意見が多く出されました。「自



され、町民のみなさんには大変ご心配をおかけし、またご支援を頂きました。ありがとうございます。

つどい実行委員会事務局長

牛越邦夫

衛隊員は頑張っているのに憲法にしっかりと明記されてはかわいそうだとの意見を多く聞くが、戦争に駆り出されて殺し殺されることになったらそれこそ哀想だ。」という発言に拍手が起こりました。

国会では改憲派が3分の2を占め改憲発議が可能ですが、一人一人に声をかけて、反対の署名を集め世論を変えていくより道はないと思います。

お知らせ

議員活動報告会

2月25日 午後1時半
1丁目福祉会館
お誘いあつてご参加ください。